

第80期決算公告  
貸借対照表  
(2024年3月31日現在)

2024年6月19日

東京都中央区東日本橋3丁目6番11号  
大和鋼帯株式会社  
取締役社長 江本 秀樹

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,674,760	流動負債	1,100,106
現金及び預金	6,769	支払手形	29,257
預け金	324,050	買掛金	724,202
受取手形	274,070	未払金	5,677
売掛金	977,143	グループ通算親会社未払金	2,472
商品及び製品	27,438	未払費用	148,694
仕掛品	9,503	未払法人税等	27,401
原材料及び貯蔵品	49,867	未払消費税等	25,459
前払費用	2,280	預り金	6,410
未収入金	3,585	賞与引当金	63,720
その他	52	設備支払手形	66,797
		その他	13
固定資産	2,503,615	固定負債	355,080
有形固定資産	2,198,931	退職給付引当金	326,136
建物	146,800	役員退職慰労引当金	28,944
構築物	15,050	負債合計	1,455,186
機械装置	506,206	(純資産の部)	
車両運搬具	0	株主資本	2,700,226
工具器具備品	32,594	資本金	315,200
土地	1,498,280	資本剰余金	219,200
無形固定資産	24,166	資本準備金	219,200
電話加入権	1,509	利益剰余金	2,165,826
ソフトウェア	22,657	利益準備金	27,500
投資その他の資産	280,516	その他利益剰余金	2,138,326
投資有価証券	53,101	固定資産圧縮積立金	35,642
関係会社株式	107,285	別途積立金	1,855,000
長期貸付金	10	繰越利益剰余金	247,684
長期前払費用	779	評価・換算差額等	22,963
繰延税金資産	113,729	その他有価証券評価差額金	22,963
その他	5,610	純資産合計	2,723,189
資産合計	4,178,375	負債・純資産合計	4,178,375

## 個別注記表

1. 有価証券の評価基準及び評価方法は、次の通りであります。
  - 子会社株式及び関連会社株式……………移動平均法による原価法
  - その他の有価証券
    - 市場価格のない株式等以外のもの……………時価法
    - (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法による原価法により算定)
    - 市場価格のない株式等……………移動平均法による原価法
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法は、次の通りであります。
  - 製品・原材料・仕掛品……………個別法による原価法
  - (貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)
  - 貯蔵品……………最終仕入原価法
3. 固定資産の減価償却方法は、次の通りであります。
  - (1)有形固定資産
    - 定率法を採用しております。
    - ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備は除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
  - (2)無形固定資産
    - 定額法を採用しております。
4. 賞与引当金は、従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当期負担相当額を計上しております。
5. 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務の見込額等に基づいて計上しております。
6. 役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金支給に備えるため、内規に基づく期末要支給見積額の全額を計上しております。
7. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
8. 収益及び費用の計上基準は、次の通りであります。

当社は支給された各種帯鋼の裁断及び切断加工を主な事業とし、顧客との加工契約に基づいて帯鋼を加工し引き渡す履行義務を負っております。当該履行義務は、帯鋼の加工完了時点において顧客が当該帯鋼に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断していることから、帯鋼の加工完了時点で収益を認識しております。
9. 当該事業年度の末日における発行済株式の数            普通株式   2,821,986 株
10. 有形固定資産の減価償却累計額   3,910,735 千円
11. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
12. 1株当たり当期純利益   22円84銭